



1年 ブライトンホームステイ研修

イギリスに来て3週間余りですが、1人1家庭に滞在し、路線バスに乗って登下校するといった、生徒にとっては多くのハードルを越えて、1週間のホームステイをしてきました。イギリスでは折に触れてカードを贈る習慣がありますが、最終日には多くの生徒が自分たちでカードを用意し、思い思いの Thank you カードをホストファミリーに渡してきました。生徒たちは日記を（ほとんどの生徒が英語で）毎日書き、最後はホストファミリーにコメントを書いてもらうのですが、“polite and tidy” “absolute pleasure to host”といったポジティブなコメントをいただいていた。



午前中は語学学校で英語を学び、午後は様々なアクティビティをしました。ブライトン観光、(展望カプセルが140メートルの高さまで上がる) i360、クライミング、ボーリングといったアクティビティの他にも、ビーチクリーン、フェアトレードショップの見学、アースシップでの研修を通して、自然保護、地球環境、共生という一貫したテーマで学習しました。

一緒に多くのアクティビティを経験したり、滞在中のいろいろな苦勞を共有することで、より一層クラスの仲が良くなったように思います。(谷地館)

2年 イタリア旅行(ピサ、フィレンツェ、ローマ) ~ルネッサンス、古代ローマ

晴天に恵まれた中、生徒たちは本当によく歩いた研修旅行でした。初日はピサの斜塔に上り、そこから一望できる景色に感嘆の声をもらっていました。目の錯覚を利用した写真をこれでもかと楽しんでおりました！その日のうちにフィレンツェへ移動。翌日からはガイドさんの話に耳を傾けつつ街を歩き回りました。ドゥオモ見晴台では464段(?!)にも及ぶ階段を息を切らしながらも登りきり、これぞルネッサンスという景色を堪能しました。ウフィツィ美術館やヴェッキオ宮殿では、教科書や映画で見たことのある絵画やフレスコ画を前に驚きの色が隠せませんでした。世界的な美術品の宝庫であることに改めて気づかされました。ローマでは誰もが一度は聞いたことのある名前、トレヴィの泉やスペイン階段、真実の口などの実物に興味津々。安心して下さい、全員真実を述べていたようで、手をかみ切られた人はおりませんでした。そして最終日、極めつけはコロッセオ！写真や映画のみならず、漫画や小説など幾多の場面に現れる闘技場。実物は予想よりもはるかに大きく圧倒的な存在感を誇るものでした。何百年にもわたりローマ市民を熱狂させてきたコロッセオにはいくつもの異なる建築方式が用いられていることも学びました。そしてお待ちかねのご飯は、イタリアならではのものばかり！リゾットやパスタ、ピザやラザニアなどが生徒のお腹を満たしてくれました。スイーツはやはりジェラート。フィレンツェが発祥の地であるジェラートはとても美味しく、毎日食べても食べ飽きませんでした。

街全体が美術館のようであるフィレンツェ・ローマそしてヴァチカン市国、贅沢な学びの毎日でした。

(遠藤)



3年 スペイン旅行 (マドリッド)

3年生はスペインへ行って参りました。マドリッドに到着した時、5年前に訪れた同じラテンの国ブラジルのサンパウロに似ているなという印象を受けました。初日は、ホテルから徒歩でスペインサッカーの強豪レアルマドリッドの本拠地スタジアム、サンティアゴ・ベルナベウへ行き見学しました。収容人数8万人以上を誇る巨大スタジアムに生徒らは一同に感動していました。男子生徒はもちろん女子生徒も楽しんでいて微笑ましかったです。2日目はアビラとセゴビアを訪問。セゴビアのアルカサルは、白雪姫のモデルになった名所です。お城をバックに最高のアングルで全員で記念撮影をしました。3日目には、プラド美術館でベラスケスはじめ有名画家の作品を、ソフィア王立芸術センターではかの有名なピカソの「ゲルニカ」を鑑賞しました。授業で取り上げたピカソの「ゲルニカ」に生徒は真剣な眼差しを向けていました。4日目は、マドリッドから約1時間半程の古都トレドへ。この街は、「もしスペインに1日しか滞在しないのなら、迷わずトレドへ行け」という格言が存在するほど美しい街です。トレドのサントメ教会では、ベラスケスの最高傑作といわれる「オルガス伯の埋葬」を見学し、生徒はガイドさんの話に耳を傾けていま



た。夜は、フラメンコを鑑賞し、大盛り上がりでした。最終日は、王宮を見学し、部屋の中で複数のストラディバリウスを見ることができました。今年1月に、学園でストラディバリウスを操る千住真理子さんの音色を楽しんだ生徒たちは、「ストラディバリウスだ。」と喜んでいました。今まで見聞したことを点で繋げる、それこそが研修旅行だと痛感しました。毎日晴天に恵まれ、有意義な研修旅行となりました。そして、街中に響き渡った生徒たちの笑い声、学園に帰って来た時の生徒たちの少し日焼けした顔が印象的でした。(乳井)

生徒たちに書いてもらった作文を、教員全員で審査する「作文コンクール」について、結果と作文は6月号に掲載します。

GTEC ベネッセ英語技能テスト

4月26日(金)放課後に、全校生徒対象の英語技能テストを実施しました。学園では毎年この時期にGTECを実施しており、生徒は在学中に3回受験することになります。生徒にとって、毎年英語力の伸びを確認するいい機会となっています。1学期終業式には、成績上位者と伸びが著しい生徒への表彰があります。乞うご期待!(本間)



スイミングプール再オープン!!

約1年半の修復工事を経て、遂に再オープンしました。今学期からは、ライフガードの若本さんに加え、三谷先生、千晶先生も新たにライフガードの資格を取ってプール開放時間を拡大しました。寮生は月～木の夜のフリータイム時間と金曜日の放課後に男女別に分かれて利用しています。今学期から水曜コースでも水泳コースが新たに開設され、さっそく大活躍です。(千晶)



英国文化コース（水曜コース） 4月24日（水） 5月1日（水）

英国理解のコースでは今学期はまず帝京ロンドン学園の周りの地域について学習をしています。学園は保護区域の中にあり近所には緑地がたくさんあります。4月24日は Black Park に出かけてきました。この公園はハリポッターや007の映画が撮影されたパインウッドスタジオと隣接していて、ロケ地として使われることがよくあります。この日は人気のアベンジャーズの次作品を製作している撮影場所に遭遇することが出来ました。実際撮影している現場は見る事が出来ませんでしたが、映画製作に関わる人たちが仕事をしているのを見る事が出来たのは本当にラッキーでした。また5月1日にはこの時期にしか見ることの出来ない野生のブルーベルが絨毯のように生えている林に出かけ、野鳥の声を聞きながら散歩をしてきました。英語で植物の名前や野鳥保護について学習もしました。このコース、旅行後は「くまのプーさん」について学習し、実際実在するプーさんの森に出かける予定です。（久保）

※水曜コースとは……

総合的な学習の時間として、水曜の午後に開講されており、「英国文化」（担当：久保）・「English Conversation」（担当：Maina）・「Community」（担当：Richard）「Art」（担当：青山）「水泳」（担当：千晶）「サッカー」（担当：三谷）が、英国で学べることの特徴を活かした特色ある授業を行っています。



生徒会企画ドッジボール

4月26日（金）夜に新入生歓迎ドッジボール大会を行いました。ゲーム途中からボールを追加投入したり、大きなバンスボールまで投入するなど、生徒会と寮執行部が独自のルールを考え、新入生を楽しませてくれました。終始笑いの絶えない良いムードで一気に先輩後輩の距離が縮まったようです。（山田）



サッカー部練習試合 5月1日（水）

本学園と提携しており、普段ともに練習を行っている FAB Academy と試合をしました。FAB は翌週にカップ戦



の決勝戦が控えていたため気迫の入ったプレー連発で序盤は少しこちらがひるんだ様子でしたが、少しずつ帝京生もペースに慣れてきて1ゴールを決めるも、結果は1 - 5で敗れてしまいました。5月は毎週試合が予定されていますので、ここでまたチームとしても個人としても成長できる機会としていきたいと思っています。

また、この度サッカー部のユニフォームを新調しました。以前までは NIKE を使用していましたが、Bonera（ボネーラ）へ変更し、これから着用していきます。Bonera の社長様は本学園の卒業生であり、サッカー部を作られた方でもあり、これからさらにサッカー部を大きくできるように努めていきたいと思っています。（三谷）





K1 Visit to Gerrards Cross 5月3日(金)

Students from the first year have been learning how to ask for directions in English and how to order in a café. We took them to a local town so they could practice their skills in real life. They had to be brave and ask local people in English questions to find the train station, post office and a few other places. It was a good experience for them and good English practice. (Richard)



寮だより

男子寮より

4月10日の開寮以来早いもので1か月経ち、気の合った新入生と上級生が1つの部屋でゲーム等を楽しみながら寛いでいるのを見ることが多く、新入生も大分寮生活に慣れた様子を感じさせます。研修旅行は良い思い出になったことと思います。研修旅行から帰ってきた週末には疲れからか熱を出して寝込む寮生も2, 3人おりましたが、大事に至らず安心しました。中間考査も間近に迫り、夜の学習時間は自ら進んで教室で勉強する寮生も増えてきました。朝晩はまだ寒いです。くれぐれも体調管理には気を付けて頑張してほしいと思います。(岩泉)

女子寮より

入寮から1ヶ月がたち、初めは緊張気味だった新転入生も、だんだん寮生活に慣れてきたようです。スタディタイム後にラウンジに集まり、お茶を飲んだりテレビを鑑賞しながら、学年隔てなく団らんする姿が見られます。春の研修旅行も無事終え、次は一気に試験モードに切り替えです。暖かい日は続いていますが、まだまだ日夜の寒暖差が激しいので体調に気を付けて、しっかり試験勉強に取り組んでほしいと思います。(千晶)

帰国等について

夏休みの帰国便につきましては、年間行事予定表にあります帰国便の日に、直行便をお取りいただきますようお願い致します。終業式の日の夜の便では、終業式後に寮の自室の片づけや寮の大掃除が終わらない場合があります。また、経路便では、これまで空港や警察から学園に電話がかかってくるといったケースもあります。

夏休み終了時に学園に戻ってくる帰国便を1日早くお取りになるのも、寮監配備の都合上、寮の受け入れができません。

Eチケットの控えは寮監宛にお送りいただきますようお願いいたします。印刷をして生徒にお渡しいたします。

UKVI (英国ビザイミグレーション) の方針により、英国入国より日本帰国までの移動の様子につきまして、学園は記録しておく必要があります。往復のフライト情報のみならず、個人で手配するホームステイや、退寮後に家族とヨーロッパを旅行してから日本帰国する場合や、数日早く英国に入国して家族と旅行してから学園に戻るなどの場合、フライトや列車の詳細、滞在先ホテルの住所や電話番号、帯同者氏名をお知らせいただきますよう、ご協力の程、よろしく願いいたします。(山田)

連絡先

男子：岩泉 shigemi.iwaizumi@teikyofoundation.com

女子：千晶 chiaki.yamada@teikyofoundation.com



保健室より

研修旅行から皆元気に戻り、その後少し疲れで体調を崩す生徒も見られましたが、またいつもの学園生活が始まっています。

イギリスでは5月13日～19日の一週間が、Mental Health Awareness Week というメンタルヘルスの啓発週間となっており、国をあげての取り組みが行われています。学園でも、この週には各教室にポスターを掲示し、スクールカウンセラーの御園生さんによるマインドフルネスの体験会を行いました。参加した生徒からは、自分の心に注意を向けることが難しかったという言葉も聞かれていましたが、身体的な健康と同じように、精神的な健康についても皆が考えていけるよう、今後も取り組んでいきたいと思えます。(栗木)

Instagramを始めました



アカウント名 : teikyo_london
学園での様子を随時アップしていきますので是非フォローしてください。

体育祭へのお誘い

6月15日(土) 本校グラウンドにて体育祭を行ないます。澄み渡る空、青々とした芝生の上で活躍する生徒達の様子を、ぜひ保護者の方にもご覧いただきたいと思えます。日程は以下の通りです。ご来校される場合はお手数ですが、来校される人数を各担任までお知らせください。(山田)

場所 : 本校グラウンド

10 : 00 選手入場・開会式

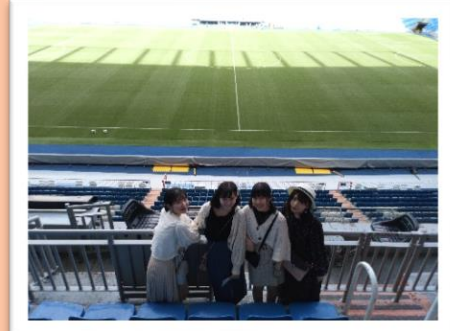
13 : 30 学年別ダンス

15 : 30 終了予定

終了後、BBQ

18 : 00 解散予定

※体育祭終了後にお子様と外泊を予定される場合は、宿泊日数と滞在場所を、男女各寮監長までご連絡ください。宜しく願い致します。



研修旅行の思い出



今後の予定

- 5/23～24 : 中間考査
- 5/25 : Thorpe Park (寮企画)
- 5/31:英検 1次
- 6/3 ミュージカル事前学習講演会
- 6/4～6/5 Japanese Day
- 6/4 ミュージカル
- 6/15:体育祭
- 6/17 : 自宅学習日
- 6/20 :スカウトとの交流
- 6/22 : Fulmer 村祭り

緊急時の連絡先について

イギリス時間 19時～翌朝 8時 (日本時間 3時～16時)の間で、緊急時に職員室へ電話が繋がらない場合は、男女各寮監が持つ携帯電話までご連絡ください。

男子生徒 : +44(0)7500531925

女子生徒 : +44(0)7743601666

その日の寮監が対応致します。



編集後記

日もすっかり長くなり、天気の良い日が続く季節になりました。生徒たちは中間考査に懸命に取り組んでいます。(千晶)